



## ごあいさつ

皆様、ご清祥のことと存じます。

川崎市内で内科を標榜されている先生に、川崎市内科医会にご入会いただきたくご案内をさしあげています。

川崎市内科医会の主な活動は講演会と臨床研究です。会員の先生向けの講演会を企画し内科系知識の習得の場を作っています。また、第一線の臨床医からの情報発信を意識した臨床研究を行っています。これらの活動を通して会員相互の親睦と交流に寄与したいと考えております。

川崎市内科医会会長 出川 寿一

メールで講演会等の案内を配布するとともに、ホームページでも講演会・講習会の案内などを行っております。 [http://kawa\\_nai.umin.jp/](http://kawa_nai.umin.jp/)  
入会していただける場合には、入会申込書を出川宛お送り下さい。その際には、是非メールアドレスの登録を御願いたします。

# 川崎市内科医会

〒216-0007  
川崎市宮前区小台2-5-2  
宮前平ハイツ2F

宮前平健栄クリニック  
出川 寿一

T E L 044-888-6600  
F A X 044-862-6551

[hdegawa@h2.dion.ne.jp](mailto:hdegawa@h2.dion.ne.jp)

内科医会ホームページ  
[http://kawa\\_nai.umin.jp/](http://kawa_nai.umin.jp/)



# 川崎市内科医会





## 川崎市内科医会の歴史と活動

昭和42年、外科医会、眼科医会、産婦人科医会とともに設立され、現在まで活動が引き継がれてきております。現在、会員数約200名を擁し、川崎市医師会の中では会員数のもっとも多い医会です。

医師会等に多数の役員、委員を出し、これらの会と協力しながらいろいろな事業に取り組んでいます。市医師会については、健保委員会、地域保健委員会、公衆衛生委員会、救急休日委員会、川崎市医学会幹事会、健保委員会、学校医部会等へ役員、委員を出しています。また、日本臨床内科医会、神奈川県内科医学会にも川崎市内科医会から多数の委員を出しており、高血圧CKD対策、糖尿病、認知症、肝炎、呼吸器、禁煙、在宅医療、ジェネリック対策、心房細動抗凝固療法研究について中心的な役割をしています。一方、社会保険支払基金、国保連合会へも審査員を出しています。

また、実践的な地域医療、保険、福祉介護などの情報収集、提供にも努めています。現在、川崎市内科医会では、年1回の総会・講演会、各領域の学術講演会、健康保険・介護保険に関わる講座、市民公開講座、聖マリアンナ医科大学による内科学臨床講座、川崎糖尿病懇話会等を開催しています。そのほかに各区で開かれている内科系勉強会もあります。内科医会関連の講演会は、年に40回ほど開かれています。内科医会主催の講演会の出席により、医師会生涯教育認定、日本内科学会認定総合内科専門医・認定医、日本臨床内科医会認定医などの単位を取得できます。（講演プログラムにより取得可能な単位の内容は変わります。）

内科医会に所属することで保険診療等に関わる重要な情報を漏れることなく入手できるようになることは日常診療を行っていく上でとても役に立ちます。また、前会長である羽鳥裕先生が日本医師会の常任理事をされているので、医療行政や今後の医療の向かう方向についてのホットな情報を直接うかがうことができるのも大きなメリットです。

会費 年11,000円

（川崎市内科医会 3,000円＋神奈川県内科医学会 8,000円）

入会していただいた年は、会費をお支払いいただく必要はありません。次年度からお支払いいただくようになります。6月頃に請求書をお送りしますのでよろしくお願いたします。会費の支払い方法は、神奈川県医師信用組合の口座への振り込みでお願いしています。神奈川県医師信用組合に口座をお持ちの場合は、自動振替の手続きも可能です。（前年度会費納入のないかたは、2年度分請求いたします。2年以上会費納入ないかたは退会扱いとします。）

日本臨床内科医会について

神奈川県内科医学会の上部団体である日本臨床内科医会の入会（年会費8,000円）もお勧めします。ご希望の方は、当会の入会申込書の所定欄に記入してください。日本臨床内科医会の詳細、入会方法については、別途神奈川県内科医学会からも案内が来ます。